

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	・災害対策について、全職員の周知が図れていない。	・パートを含めた全職員への災害時対策について、周知徹底を図る。	・会議等を使い、災害時の対策について社内研修を行う。	6ヶ月
2	33	・重度化や終末期に向けた明確な方針が存在していない。	・会社全体として、明確な指針を打ち出す。	・代表者と施設関係者と話し合いを持ち、決定する。	12ヶ月
3	4	・運営推進会議の内容において、報告事項が多く、意見交換する事が少ない。	・地域や家族が主体となり、会議を意見交換の場として活用する。	・地域包括支援センターや様々な取り組みをしている他グループホーム等からアドバイスを頂く。	12ヶ月
4	6	・玄関に施錠をしている。	・開錠に向けての取り組みを行う。	・職員に対する身体拘束の廃止に向けての研修を行う。 ・運営推進会議において、家族や地域の方々との協力し、安心して開錠できる方法を模索する。	12ヶ月
5					ヶ月